

100億宣言

株式会社ダイワ（製造業）



当社製品
Dラック式自動投入機
日本初となる3軸ロボットを使用
0.1mm以下の薄い基板に対応可能

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
安藤 弘一

私たちのマテリアルハンドリング技術は
日本の半導体産業が再び世界をリードする原動力となると確信しています

創業以来、日本の製造業を自動化で支えてきたわが社のオーダーメイドマテリアルハンドリング装置は、生産管理と品質安定に貢献。お客様からの「止まらない」という評価こそ、私たちの誇りです。私たちの挑戦は日本だけにはとどまらず、世界の人手不足に対しても培ってきた技術と信念で応え、グローバルな自動化ニーズを牽引します。日本の、そして世界の製造業の未来を私たちの技術で切り拓き、変化を恐れず成長し続け、必ず100億円の目標を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2035年までに売上高100億円を達成に向け、3年以内に年間受注件数500件、新規製品開発数年間1件以上を目指す。



課題

- ・既存の工場では面積の制約があり大型案件の受注が困難
- ・クリーンルームがないため、プリント基板製造ライン向けのクリーン対応マテリアルハンドリング装置を製造できず取りこぼしている案件がある
- ・原材料価格、人件費の高騰
- ・人員不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・工場の増築により製造ラインの拡大
- ・クリーンルームの導入
- ・人員の確保(年8%増加)
- ・台湾の子会社にてコスト競争力を高め、海外販路を開拓
- ・企業のM&Aを行い研究開発や生産性体制の強化、販路の開拓

実施体制

- ・組織体制の強化と役割分担の明確化
「100億宣言」達成に向けプロジェクトチームの設置
- ・設備投資・生産体制の強化
- ・人材育成・確保計画の実行
採用チャネルの多様化、インターンシップ導入など
- ・新たな海外市場調査と戦略策定・グローバル人材の育成
- ・M&A戦略の検討と実行

- 本社所在地：岐阜県安八郡
- 事業概要：主にプリント配線板の製造ラインに対してマテリアルハンドリング装置を開発・製造
- 常時使用する従業員：59名
(2024年12月時点)
- 現在の売上高：22億円
(2024年12月期)
- 法人番号：4200001015304
- Web：https://www.daiwa-coltd.jp/

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです